

地域クラブによる実証事業（部活動の地域移行）

～地域で子どもを支える体制の構築に向けて～

1 地域の課題（目指す地域の姿）

国において、少子化の進展に伴い、これまでどおりの学校単位での部活動を持続することが困難になっている状況を踏まえ、部活動の拠点を地域のクラブに移行することで、こどもたちが将来にわたってスポーツ・文化芸術活動に取り組むことができる環境整備を目指すこととされました。

水戸市では、こどもたちの多様なニーズに応え、スポーツや文化芸術に親しむ活動の場や機会の創出に向け、休日の部活動を、一部の学校で地域クラブによる運営を行っています。実証事業の成果や課題等を踏まえ、本市の実情に応じた環境づくりを目指します。

2 プロジェクトの概要

令和7年5月から野球とレスリング、さらに令和7年8月から剣道とソフトボールについて下記の学校を対象に、休日のみ地域クラブで運営する実証事業を開始しました。地域クラブでは、部活動の顧問に代わって地域の方が指導を行っています（教員の兼職兼業あり）。

競技	野 球	レスリング	剣道	ソフトボール
学校	飯富中学校 双葉台中学校 国田義務教育学校	第四中学校	剣道部がある 市内13校	見川中学校 赤塚中学校

実証事業の成果や課題等を踏まえ、部活動地域移行コーディネーターを活用し、本市の望ましい在り方を構築します。複数校にまたがる場合は、拠点校を決め、そこで活動します。



地域クラブでの活動の様子（レスリング）

3 企業様のメリット

その1：こどもたちのニーズに応え、スポーツに親しむ機会を創出することを応援する企業様のイメージアップにつながります。

その2：広報みど、水戸市HPへ企業様のお名前を掲載します。

その3：水戸市長から企業様への感謝状の贈呈を行います。

その際には、マスコミ各社へプレスリリースを行います。

